

第7号

発行日：平成22年7月1日

— 発 行 者 —

(社)宍粟市シルバー人材センター

宍粟市山崎町今宿5番地15

TEL 0790-63-2029

FAX 0790-63-2039

E-mail s-silver@bird.ocn.ne.jp

URL <http://www3.ocn.ne.jp/~sisosiru>



シルバー しそう



長源寺



音水湖



引原ダム



引原野外活動センター

名所旧跡シリーズ 4

引原ダム音水湖

引原ダムは別名「音水湖」といわれ、兵庫県最高峰の水ノ山に源を有する揖保川水系の引原川を堰き止めて、一九五七年（昭和三二年）に完成した人工湖で、湖底には引原の集落が沈んでいます。

山間の深い緑に囲まれた湖畔は、春には桜が咲き誇り、秋には紅葉が鮮やかな色づきを見せてくれます。また、ダム湖は全国的にも数少ない常設の千メートルコースを備えたカヌー競技場として整備されています。

引原ダムへは、中国自動車道「山崎IC」から国道二九号線を北上、車で約一時間です。

周辺には、征夷大将軍坂上田村麻呂一族ゆかりの長源寺、姫路市立引原野外活動センター（旧引原小学校円形校舎）があります。

全国統一スローガン

「気のゆるみ 慣れと油断が 事故のもと」

会員の皆様へ

更なる発展に向けて

(社) 宍粟市シルバー人材センター

理事 丸山 好二



会員の皆様には、宍粟市シルバー人材センターの運営にご支援ご協力を賜り、感謝申し上げます。

先般の総会において、当人材センターは、平成二十四年四月一日を以って、公益社団法人へ移行することが確認されました。現在、そのための手続きが進められております。

今後は、その規程を遵守し、適正就業に努め、地域活性化のため、更に活動を行うことが求められます。

この宍粟市では、六十歳以上の人口割合が三十五%と高齢化が進んでおり、その割合は今後増加していくことが予想されます。そうした環境の中で、会員を増やし、人材を確保することが組織の発展に繋がるものと考えられます。

会員は、現役をリタイアした熟年と老年が主体ですが、経験と長年に亘り培われた技術をもって広く活躍されており、地域住民の期待に答えています。

シルバー人材センターの受注業務は、社会経済情勢によって大きく変化すると思えます。

先の東日本大震災の影響が様々な面で現れているところですが、受注業務がどのようになるか懸念されま

す。いつれにしても、厳しい状況が想定されますが、どうか会員の皆様には健康に十分留意され、作業の安全に心を配り、無事故に努めていただきますようお願いいたします。

通常総会の開催

平成二十三年五月三十一日に、平成二十三年通常総会が宍粟防災センターで開催

当日は各事業所より会員四八九名（本人出席一七一名、委任状出席三一八名）の出席を得て午後一時三〇分より宍粟防災センターで盛大に開催されました。

清水精一 副理事長による開会の挨拶で始まり、中田理事長の挨拶のあと、ご来賓を代表して副市長岩崎良樹様、宍粟市議会議長岡田初雄様よりお祝いのご挨拶をいただきました。提案された案件はすべて原案通りに可決承認されました。このたび任期満了に伴い新しく選任されました役員を紹介いたします。

理事 長	中 田 耕 一 郎
副理事 長	清 水 精 一
副理事 長	段 林 繁
常務理事	鳥 居 勝 芳
理 事	水 谷 雄 三
	大 部 正 勝
	丸 山 好 二
	池 上 恒 一
監 事	榎 木 光 雄
監 事	竹 野 誠 司
〔退任役員〕	
前理事	尾 前 友 一
退任役員様、長い間、ご苦労様でした。今後のご健勝とご多幸をお祈りします	
	福 井 惇 巳
	中 藤 八 郎
	志 水 俊 司
	金 本 幸 七

会員の皆さんと 安全就業について

シルバー人材センター事業は、高齢者の新しい就業システムとして着実に地域に浸透し、定着してまいりました。

この事業は、健康で働く意欲のある高齢者が自らの人生を就業を通じて「いきいき」としたものにしていこうということが主旨ですから、事故に遭う、また事故の不安を抱えて就業するということはあってはならないことです。

会員の皆さんに共通して大切なことは、「仕事を仲間と分かち合って仲良く就業すること」と「安全の確保は最優先の課題である」ということです。

事故に遭うと本人や家族はもちろん、一緒に仕事をしている会員、センター事務局、仕事を依頼した発注者等、多くの人達に心理的、身体的に苦痛を与えてしまいます。ご家族もご心配です。

事故から身を守るためには、会員の皆さん、一人ひとりが仕事を選ぶときから安全は自分の問題として取り組む、すなわち「安全＝自己管理」という意識を持つことが最も大切です。兵庫県シルバー人材センターでは安全委員会を設け、交通安全講習会や仕事別の安全研修会を開催するとともに、事故を未然に防ぐための様々な知識や知恵、情報を提供し、会員の皆さんの安全就業の取組みに対して、組織的に支援していきたく思います。

これからは危険 熱中症

熱中症は、高温、多湿、無風、あるいは高温作業で輻射熱の高い作業場で多く発生します。

このような環境と体調など、条件がそろえば仕事中だけでなくスポーツやレジャーでも発生します。

熱中症の多くは、気温が高い七月、八月に多く発生しますが、九月、十月の発生例もありますので、早い時期からの対策が必要です。作業中は、手遅れにならないように、お互いに声を掛け合うことも大切です。

熱中症は特徴的な症状に応じて三つに分けられます。

熱射病

発汗が停止し、体温が40度を超え、昏睡、けいれん、ショック症状を起す。

熱失神

発汗したとき水分が供給されないと脳の血流が減少し、頭痛、吐き気、めまいなどが起きる。

熱けいれん

発汗したときにナトリウムが補給されないと血液中のナトリウム不足のために、筋肉に傷みやけいれんが起きる。

熱中症を防ぐためには

- 水分と塩分の補給を**
作業前から、定期的に補給する。できれば、約20分ごとに水分を一五〇ミリリットルずつ、塩の薬剤や梅干などのナトリウムとともに取る。スポーツやレジャーでも、必ず塩分を含む飲料等を持参する。
- 涼しい服装を**
綿など通気性・吸収性のよい生地で、首や手足の部分が開放的な服装をする。屋外では、明るい色調の生地の服装をし、つばの広い帽子をかぶる。
- 作業の前に体調チェック**
身体の調子が悪い時は、無理をせず仕事を休むように
- 休憩を十分に取る**
仕事を始めてからしばらくの間は暑さに慣れていないため、無理のない作業時間にする。
- 日常の健康管理を大切に**
二日酔い、朝食抜きは厳禁。
睡眠を十分とり、体力を消耗しないようにゆとりを持った行動をする。



交通安全チャレンジ100の表彰

会員の交通安全意識を高めるため、平成二十二年度も無事故・無違反運動「チャレンジ100」に参加しました。

十人一組で一〇〇日間、交通違反をしない為のグループ活動です。

今回、五組が運動に参加し、結果として五組とも達成しました。

今後とも、引き続き運動に参加したいと考えていますので、会員の皆様のご協力をお願いします。



平成二十二年度 研修旅行について

平成二十三年二月二十二日(火)～二十三日(水)に愛知県方面へ一泊二日の研修旅行を行いました。

当日朝八時三〇分、参加会員一三二名は四台のバスに分乗し、一路愛知県を目指して出発、昼食に名古屋名物ひつまふしを賞味し、その後、白だし工場見学、ガン封じ寺参拝し、午後五時ごろ当日の宿、竜宮ホテルに到着、早速温泉につかり旅の疲れを癒しました。

午後六時三〇分より全員そろっての懇親会、日頃の仕事のこと、健康のことなどを話し合ったり、カラオケ、寸劇等の余興で日頃のストレスを発散し華やかな一時を過ごしました。

二日目は九時にホテルを出発し、まず最初に海産物ショッピング、豊川稲荷、えびせんべい共和国、オレンジパークで昼食後、最後の見学地、八丁味噌の郷へ、午後二時過ぎ帰路につきました。帰着は八時頃となり大変お疲れだったと思いますが、皆様のご協力で事故もなく帰ることができました。



独自事業の紹介

近年、農地の荒廃がますます増大しています。殆どが私有地でありますが地域の宝物として今後とも保全していかなければなりません。そこで、栄栗市シルバー人材センターでは、少しでも耕作放棄田を少なくするために、独自事業を立ち上げ地域の活性化を図りたく、会員さんの参加をおねがいします。

作物を作る楽しさ、自分たちで育てた新鮮な野菜を安心して食べられる喜びを感じて頂いて、気持ちの良いシルバーライフを送って下さい。

平成二十二年度の活動は、各事業所で耕作放棄田を約一〇a(山崎事業所は三〇a)借用し、丹波黒、サツマイモ、カボチャ、枝豆等を栽培して販売しました。

参加していただいた会員さんは、総勢八〇名ほどで、仕事の端境期に参加していただきました。



ボランティア活動風景の紹介

実施日時：平成22年10月26日 午前8:30～11:00

場 所：最上山公園 参加人数：30名



集 合



開始の挨拶（鳥居常務）



作業風景



作業風景



作業風景



作業風景



終了の挨拶（鳥居常務）



終了の挨拶（鳥居常務）

会員のひろば



千種事業所

新免 昭子

『働けるうちは
働かなくちゃ!』

定年が過ぎて早二年目、明けても暮れても会社生活だったので、今ホッと自分もよく頑張ったかなんて思っています。

自由な時間がたくさんあるって本当に楽しいです。

これからの生き方を、働きながら少しずつ考えてみようかと一年前シルバー人材センターに申し込みました。私にできる仕事があるのだろうかと不安な気持ちもありましたが、なんとかついていける仕事もあり、この一年本当によかったです。事務所の人たちのあたたかい声掛けに感謝です。

今が私の人生の中で、一番幸せな時なんだろうな。健康に気をつけながら、人に迷惑をかけないよう頑張らせてもらおうかと思えます。

そんな中、世の中ではいろんな事が起こりました。

日本もこれで終わりかと思うほど、大きな大きな自然災害が起きてしまいました。東北の地震、

津波そして原発事故、毎日報道で知らされる出来事に涙せずにはいられません。

背筋が凍る思いで生存されてる人々の一日も早い復興を願い、元の明るい毎日が送れますよう心からお祈りいたします。

こうして元気で幸せに暮らせる私たちが、世の中の役に立つ仕事を少しでもさせてもらいたいものです。人とのふれあいを大切に健康な内は頑張ろうと思います。

皆様どうかがよろしく願います。



山崎事業所

赤松 ちづる

『はじけ飛ぶ声の中で』

緑の木立の中に爽やかな風が吹き抜ける季節となって参りました。会員の皆様方も、お元気に活躍されてる事と思えます。

シルバー人材センターに登録させていただき、二年後に「幼稚園の清掃に？」と声を掛けていただき、先生方やプクプク可愛い子供に助けられ、一年が過ぎました。

草引き、清掃等の毎日の中で、園児のはじけ飛ぶ元気と声のざわめきが聞こえ、日一日とめまぐるしく成長していく姿に接し、ビックリと感動するばかりで、「赤松のおばちゃん」と声を掛けてもらって嬉しい（ほんまは、あの子たちのおばあちゃんなのにネ）毎日を過ごさせていただいています。

そして、心地良い環境を維持する事の責任も感じ反省の日々です。

少しでも役に立てる喜びを。働ける場所のある喜びを与えて下さった人材センターの方々に感謝し、まだ!!もう少し頑張ってみます。

シルバー人材センター!! ワッショイ!! ワッショイ!!

シルバー会員の皆様 ワッショイ!! ワッショイ!!

私達の心はまだ、また若いのです。

そしてシルバー人材センターの若き心と活躍をお願い致します。

本当に。日々のお世話有難うございます。ありがとうございます。



山崎事業所

馬島 紀代子

『シルバーでの八カ月』

私は昨年の九月末にシルバー人材センターに入会させて頂き、もつすく八ヶ月になります。

一番最初の仕事は、空家の掃除でした。空家なので掃除道具もなく、色々買い揃えて行きました。とても大変な作業でしたが、シルバーの仕事が理解出来たと思いますし、腹も据わりました。

それからは、小豆の刈り取り、枝豆の収穫、黒豆に関する様々な作業をさせて頂きました。

黒豆の葉取りでは、皆さんのスピードについて

行けなくて辛かったです。

そんな経験もしましたが、先輩の会員の皆様の助言や指導を頂き、様々な仕事も徐々に覚えて現在に至っています。

楽しい思い出は、シルバーの旅行に参加した事です。私にとっては贅沢な旅行で、規模も大きく圧倒されました。

今年も暑さ・寒さに耐え農作業がスムーズになせるように更に精進していきたいと思えます。これからも宜しくお願い致します。



一宮事業所

上長 ひで子

『私の思い』

三月十一日の、東日本大震災で被害を受けられた皆様に、心よりお見舞いを申し上げます。私達の想像をはるかに超える被害で、毎日ニュースで聞かない日がないくらいこの今口この頃です。



会員の皆様お元気でお過ごしでしょうか。私も人材センターに入会して早や三年になります。

農作業の時には先輩の方には、色々と親切にご指導して頂き本当に感謝致しました。

色々な仕事に出会い、色々な人にも出逢い、毎日、毎日が勉強です。これからもチャレンジ精神で、会員の皆様と仲良く仕事が出来ます事を祈り、いい出逢いがありますように、まず健康で事故のないように注意して、頑張りたく思えます。これからも皆様宜しくお願い致します。

波賀事業所

ミスターD・酒落

『顧みてそしてこれから』

いつもシルバー人材センター様には、お世話になっていきます。

会員の皆様には、ますます御健勝の事と思えます。

私は健康でいつまでも会員でありたいと思っています。

私が今思っていることを寄稿します。夫婦というもの昔から二人三脚で生活を営んできたものです。

私は一昨年妻を亡くしました。悲しいものです、淋しいものです。

あれもこれもしてやれば良かったと後悔ばかりです。いつまでも落ち込んでいては駄目だと思



直すようにしています。

私達の年代をマラソンで言うなれば、三十、三十五キロくらいでしょうか。

幸いにして、御夫婦揃いで居られる方にはまだまだ間に合います。仲良くされていることでしょうか、日常の生活の中ではなかなか相手の気持ちや立場を考えてやれないものです。月に一度でも二度でもよかった、そっと振り返って幸せにしてやっているかなと見てやれなかった自分の至らなさが、最大の後悔になってしまいました。

シルバーとは、一生のうちで一番脂の乗った年齢だと思えます。公私共に何かと重く感じる事が多くありますが、前述の後悔のないシルバー年代を過ごしてほしいと思えます。

私事で取り留めない話で申し訳ありませんでした。

私の特技は皆無ですが、これからもシルバー人材センターの会員として頑張っていきたいと思

います。これからはますますのセンター発展を心より願っています。会員様には御笑読下さい。

会員募集

シルバー人材センターの会員となり
健康で明るい仲間づくりをしましょう!!



市内にお住まいで満60才以上の健康で働く意欲のある方は
いつでも登録し会員になれます。《年会費2,000円》

お知り合いの方のご紹介をお待ちしております。
仲間の方々と楽しく働き地域で活躍しましょう!!

編集後記

平成二十二年度の活動実績は、公共事業
五五、七八三千円（対前年比 九四・五％）、
民間事業 一六〇、五一六千円（対前年比
一二五・八％）、一般家庭 五三、九八五千元
（対前年比 一〇九・六％）、合計、二七〇、
二六四千元（対前年比 一四・五％）の増加

となりました。
今後、少子高齢社会、核家族化が進む中で
センターに期待される役割は大きく、適正、
健全な事業運営、そして時代と地域の需要に
対応した新しい事業展開を考える必要がある
のではないかと。

各講習会の開催案内について

本年度の各講習会を次のとおり予定しています
多数の参加をお願いします

植木選定講習会

8月23日(火)～24日(水)

講師／(株)石樹園 社長 松本 堅様
場所／山崎南中学校 校庭

交通安全講習会

9月27日(火)

山崎事業所

9月28日(水)

波賀事業所・一宮事業所

10月14日(金)

千種事業所

ボランティア活動

10月12日(水)

波賀事業所

場所／B&G海洋センター周辺

10月20日(木)

千種事業所

場所／エーガイヤちくさ周辺

10月21日(金)

一宮事業所

場所／保険センター・センター一宮周辺

10月26日(水)

山崎事業所

場所／最上山公園周辺

